

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成26年度道路事業評価分析手法調査検討業務
業 務 概 要	<p>本業務は、従来から実施している事業化単位での評価を踏まえ、完成区間を加えた路線単位にて、多様な指標により整備効果等の評価分析（費用便益分析を含む）を行い、事業評価監視委員会の道路事業の再評価資料を作成することを目的とする。</p> <p>また、大型車混入率と昼夜率の大きい国道16号千葉県区間の一部をモデルケースとして、学識経験者の助言を頂きながら、時間信頼性の向上便益について余裕時間の変化を計測する方法で検討する。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成26年9月2日
契 約 業 者 名	平成26年度道路事業評価分析手法調査検討業務 計量計画研究所・オリエンタルコンサルタンツ・道路計画設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市谷本村町2番9号
契 約 金 額	¥28,004,400円（税込み）
予 定 価 格	¥28,026,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験が必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>平成26年度道路事業評価分析手法調査検討業務計量計画研究所・オリエンタルコンサルタンツ・道路計画設計共同体は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成26年9月3日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成27年2月27日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。